

第6次野辺地町まちづくり総合計画には、SDGsを取り入れています！

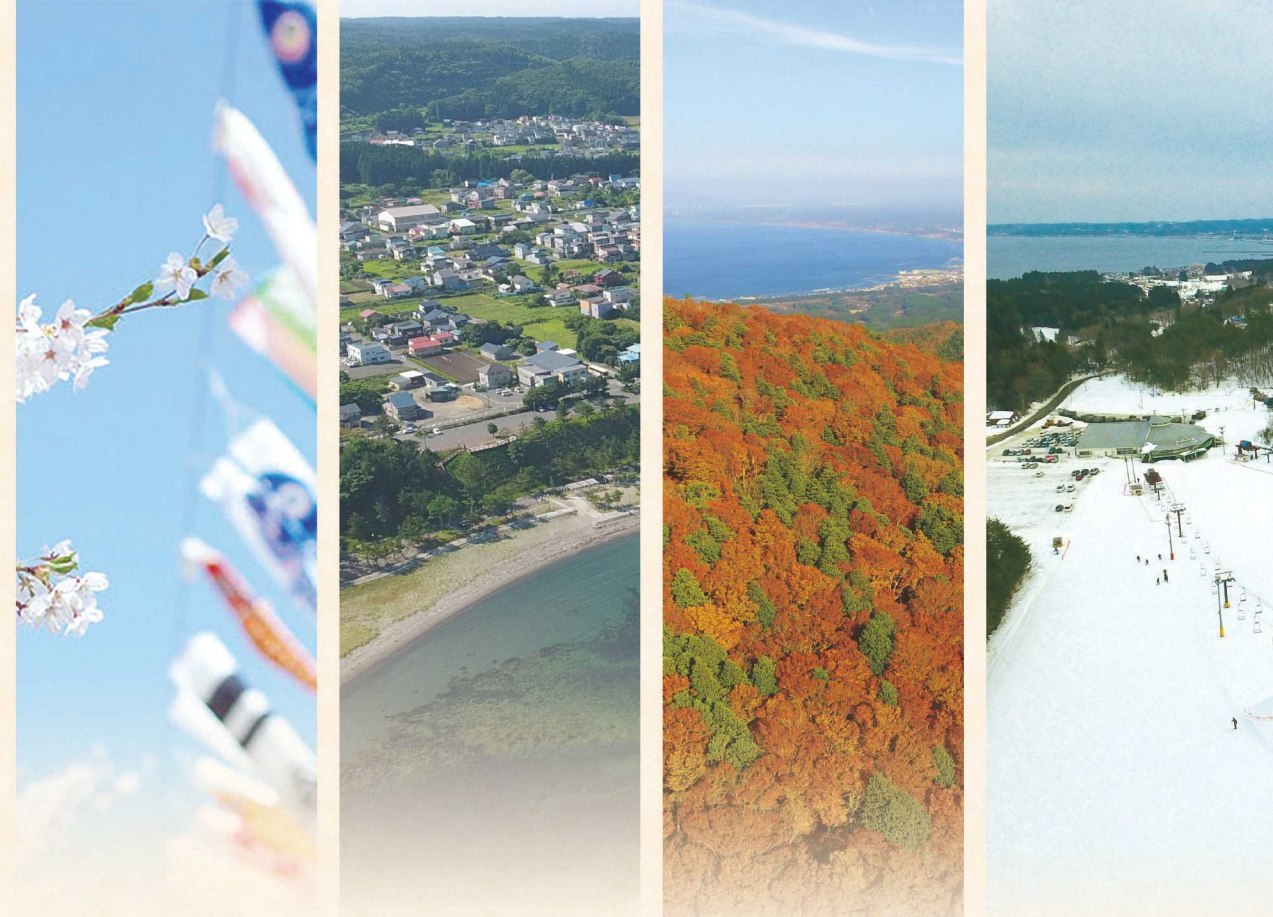


2001年に策定されたMDGs（ミレニアム開発目標）の後継として、2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載されている2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17の目標（ゴール）を掲げ、地球上の「誰一人として取り残さない」ことを誓っています。

持続可能な開発目標(SDGs)の詳細

目標1 貧困をなくそう 1 貧困をなくそう あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ	目標2 飢餓をゼロに 2 飢餓をゼロに 飢餓に終止符を打ち、食糧の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する	目標3 すべての人に健康と福祉を 3 すべての人に健康と福祉を あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進する
目標4 質の高い教育をみんなに 4 質の高い教育をみんなに すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する	目標5 ジェンダー平等を実現しよう 5 ジェンダー平等を実現しよう ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る	目標6 安全な水とトイレを世界中に 6 安全な水とトイレを世界中に すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する
目標7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに すべての人に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する	目標8 働きがいも経済成長も 8 働きがいも経済成長も すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を推進する	目標9 産業と技術革新の基盤をつくろう 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る
目標10 人や国の不平等をなくそう 10 人や国の不平等をなくそう 国内および国家間の格差を是正する	目標11 住み続けられるまちづくりを 11 住み続けられるまちづくりを 都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする	目標12 つくる責任つかう責任 12 つくる責任つかう責任 持続可能な消費と生産のパターンを確保する
目標13 気候変動に具体的な対策を 13 気候変動に具体的な対策を 気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る	目標14 海の豊かさを守ろう 14 海の豊かさを守ろう 海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する	目標15 陸の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさを守ろう 陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る
目標16 平和と公正をすべての人に 16 平和と公正をすべての人に 持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する	目標17 パートナーシップで目標を達成しよう 17 パートナーシップで目標を達成しよう 持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化	

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



野辺地町 第6次 まちづくり 総合計画

概要版



基本構想 2021→2030

前期基本計画 2021→2025

未来につなげる
幸せのまちのへじ



第6次野辺地町まちづくり総合計画【概要版】

～はじめに～



Q1



総合計画って
なんだろう？

A1



総合計画は、野辺地町をより暮らしやすい町にしていくな
ための計画です。町が目指す未来の姿をはっきりとさせ、そ
れを実現するための様々な取り組みをまとめています。
計画の期間は、2021年から、2030年までの10年間です。

Q2



総合計画は
誰がつくったの？

A2



総合計画は、みんなの思いや願いが詰まった計画になる
ように、野辺地町に住んでいる人や専門的な知識を持って
いる人など、まちづくりに関係するみんなと一緒に、町の
未来を語り合ってつくりました。



じ～の

町のシンボル常夜燈、町の花（ハマナス）、町の木（さくら）をあしらひ、町の鳥（カモメ）の服を身に纏ひ、町の特産ホタテのボシェット、葉つきこかぶの髪の毛という、町のシンボルが絶妙にまとまっています。



縄文くらら

「縄文時代」の「縄文」に、可愛いイメージのある「くらら」という名前をプラス。片仮名の「クララ」は、イタリアの聖女の名前でもあり、名作アニメ「アルプスの少女ハイジ」の「クララが立った」のフレーズでも有名。また、岩手出土の「縄文ばいん」も若干意識。

Q3



総合計画は何のために
必要なの？

A3



総合計画は、町が目指す未来の姿をみんなで共有し、誰がどんなことに取り組んでいくのかを明らかにするために必要となります。より暮らしやすい町にするためには、一人でできること、家族や近所の人たちとできること、役場ができることなどそれぞれが役割を持ち、みんなで力を合わせて一緒にまちづくりに取り組んでいくことが大切です。野辺地町の未来のために、あなたはどんなことができるのか一緒に考えてみましょう。

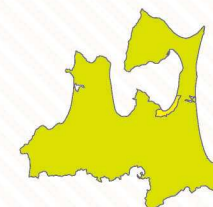


野辺地町の人口の移り変わり

野辺地町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン（令和2年3月改訂版）では、当町の人口は今後減少傾向で推移していくことが見込まれ、約20年後の2040年には総人口が9,524人になることが予測されています。

2015年

総人口は
13,524人



2040年

総人口は
9,524人



出典）総務省「国勢調査」、「野辺地町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン（令和2年3月改訂版）」



将来像

未来につなげる幸せのまちのへじ



野辺地町は、陸奥湾の最奥部、下北半島の付け根に位置しています。北西部には陸奥湾を抱き、南には烏帽子岳を背負い、八甲田の山々も望むことができます。江戸時代には北前船の寄港地として栄えた湊町としての歴史があり、祇園まつりなど当時の文化が伝えられています。

春は桜やヒバ、ブナの新緑。夏はヤマセによる冷涼な気候と穏やかで海水浴が楽しめる陸奥湾。秋は烏帽子岳や八甲田の紅葉。そして冬はスキーなどウインタースポーツが盛んです。四季のうつろいを強く感じ、通年で満喫できる風土です。

素晴らしい私たちのふるさとである野辺地町で、子どもや若者が希望を持ち、明るく元気に活躍し、町民誰もが笑顔あふれる未来につなげる幸せのまちづくりを町民とともに築いていきます。



将来像の実現に向け、
6つの基本目標と29の施策を定めます。

未来につなげる幸せのまちのへじ

将来像実現のための基本目標と施策



1	支え合い切れ目のない保健福祉	
施策	① 地域福祉の推進 ② 子育て支援の充実 ③ 高齢者福祉の充実 ④ 障がい者福祉の充実 ⑤ 健康づくりの推進 ⑥ 社会保障等の充実	
2	工夫と連携の地域産業	
施策	① 農林業の振興 ② 水産業の振興 ③ 商工業の振興 ④ 観光の振興 ⑤ 雇用促進・労働環境の改善	
3	誰もが学べる教育	
施策	① 学校教育の充実 ② 生涯学習の推進 ③ スポーツの推進 ④ 文化・芸術活動の推進 ⑤ 交流活動の推進	
4	住み続けたくなる生活環境	
施策	① 消防・防災・救急医療対策の強化 ② 防犯・交通安全対策の充実 ③ 道路及び公共交通の整備・充実 ④ 上水道の維持・整備 ⑤ 土地の有効利用 ⑥ 住環境の改善 ⑦ 合併処理浄化槽の普及・推進	
5	活用して保全する環境	
施策	① 自然環境の保全と再生可能エネルギーの利活用の推進 ② 廃棄物処理とリサイクルの推進	
6	メリハリのある行財政	
施策	① 協働のまちづくりの推進 ② 広報・広聴の充実 ③ 計画的・効率的な行財政運営の推進 ④ 広域行政の推進	

6つの基本目標・29の施策・各施策のスローガン

基本目標1：支え合い切れ目のない保健福祉



① 地域福祉の推進

- 地域の中で様々な福祉の担い手が支え合い安心して生活できるまちをめざす！

② 子育て支援の充実

- 地域の中でゆとりのある子育てができ、子どもが健やかに育つまちをめざす！

③ 高齢者福祉の充実

- 生きがいを持って活躍し、地域で支え合うことができるまちをめざす！

④ 障がい者福祉の充実

- 一人ひとりが、自立し安心して暮らせるまちをめざす！

⑤ 健康づくりの推進

- 町民が自分の健康に関心を持ち主体的に健康づくりに取り組むまちをめざす！

⑥ 社会保障等の充実

- 町民誰もが安心して暮らせる社会保障を受けることができるまちをめざす！

基本目標2：工夫と連携の地域産業

① 農林業の振興

- 魅力ある産業に育てることで持続可能な農林業をめざす！

② 水産業の振興

- ブランド力の強化に努め活力ある産業をめざす！

③ 商工業の振興

- 地域内消費や創業を拡大する仕組みをつくり持続可能な産業をめざす！

④ 観光の振興

- 地域資源を磨き、発信することで交流を促進し、にぎわいの創出をめざす！

⑤ 雇用促進・労働環境の改善

- 町内企業の雇用確保を図り町内就職者の増加をめざす！

基本目標3：誰もが学べる教育

① 学校教育の充実

- ふるさとを愛し、未来を拓くたくましい人づくりをめざす！

② 生涯学習の推進

- 「いつでも・どこでも・だれでも」学ぶことができ、学びを地域に活かす環境づくりをめざす！

③ スポーツの推進

- 「する・観る・支える」の視点からスポーツに親しむ環境づくりをめざす！

④ 文化・芸術活動の推進

- 文化・芸術・歴史の保存・継承と、地域への活用をめざす！

⑤ 交流活動の推進

- 多様な文化を理解し、交流が生まれ育つ社会をめざす！

基本目標4：住み続けたいくなる生活環境



① 消防・防災・救急医療対策の強化

- 町民の生命や財産を守るため地域消防力・救急体制の向上をめざす！

② 防犯・交通安全対策の充実

- 町全体で交通安全意識を醸成し、高齢者や子どもにやさしいまちをめざす！

③ 道路及び公共交通の整備・充実

- だれもがいつでも安心して快適に利用できる道路網をめざす！

④ 上水道の維持・整備

- 快適な生活環境を確保し、より美しい水環境をめざす！

⑤ 土地の有効利用

- 秩序ある土地利用を促進し、土地の有効活用を進めます！

⑥ 住環境の改善

- 必要な人に住居を安定供給し、快適にコミュニケーションできる環境をめざす！

⑦ 合併処理浄化槽の普及・推進

- 合併処理浄化槽の普及、単独処理浄化槽からの転換を図り汚水処理人口の向上を図る！

基本目標5：活用して保全する環境



① 自然環境の保全と再生可能エネルギーの利活用の推進

- 地域資源を利用した再生可能エネルギーを活用し、持続可能な低炭素社会をめざす！

② 廃棄物処理とリサイクルの推進

- 環境意識の向上に努め、ごみ減量化による循環型社会をめざす！

基本目標6：メリハリのある行財政



① 協働のまちづくりの推進

- 自分たちの地域や町のことを自分たちで考え行動することをめざす！

② 広報・広聴の充実

- 多くの町民の声に耳を傾け、適時・的確に情報を届けられる体制をつくりまします！

③ 計画的・効率的な行財政運営の推進

- 長期的な視点のもと新たな技術や手法を取り入れ不断の改善をします！

④ 広域行政の推進

- 単独の自治体でできないことを広域行政でできるような体制を維持・構築していきます！

